

平成25年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）
に係る改善計画書

事業名	郡町村会負担金				
所管課名	総務課	課長名	大成敦夫		
事業の目的と実施内容					
目的	愛甲郡町村間の連携、協力体制の充実と町村行政の円滑な運営及び振興発展を図ることを目的に会務を行う愛甲郡町村会に対し、その事業費の一部を負担するもの。				
内容・方法	①町村の事務及び町村長権限に属する事務の連絡調整、②地方自治の振興発展に関する調査研究、③町村職員の教養並びに福利厚生に関すること、④町村の執行機関並びにその他公共団体との連絡調整、⑤県町村会との連絡並びにその協力 以上の事業費の一部を負担するもの。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	改善して実施する	1次	改善して実施する	2次	—
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
愛甲郡 2 町村が共同で取り組むことが効果的であり、両町村にとって有益な調査研究事業や研修・福利厚生事業などについては、引き続き、充実を図り、連携を深めていくものとする。ただし、各事業の執行にあたっては、更に費用対効果を精査し、一部事業の見直しや廃止を検討するなど、負担金の削減に向けた取り組みを進めていくものとする。			社会情勢の変化に合った郡町村会の在り方を含め、より効果的・効率的な事業実施となるよう清川村と協議し、郡町村会負担金の削減に向けた取り組みを進める。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
改善内容協議	H25. 12	部内で検討の上、清川村との協議を行う。			
予算要求	H25. 12	協議内容を踏まえた予算要求を行う。			
		（予算調整の中で方針決定）			
事業実施	H26. 4	改善内容を反映した事業の執行。			
H27予算検討	H26. 12	改善後の事業内容等を精査			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H25)	H26	H27	
郡町村会事業への参加者数	人	97	100	100	
目標とする成果の 設定理由	愛甲郡2町村間の連携を深めるためには、両町村共同で実施する研修会などの事業へより多くの職員の参加が望まれるため。				
4 経費等の見込み					
		H25	H26	H27	
事業費（予算） 単位：千円		224	180	140	
概算職員数 単位：人		0.06	0.06	0.02	

5 改善等工程表

[illegible]